

TOSE TIMES

2023年8月期 (第44期)

第2四半期 株主通信

2022年9月1日～2023年2月28日

44

th

interim



さらに美しく、さらに遊びやすく

～トーセが目指す「進化」～

特集

スタンダード:4728

株式会社 **トーセ**

トップメッセージ



齋藤 茂

代表取締役会長 兼 CEO

渡辺 康人

代表取締役社長 兼 COO

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。


アフターコロナ、ウィズコロナの動きが進み、景気回復への期待が膨らむ中、ゲーム業界では、外出機会が増えたことでゲームへの支出が減速しているとの見方もあります。一方でプレイステーション5の品薄状況が改善され、対応するゲームソフトの発売や販売の増加に期待が集まっています。

当社グループでは中長期的な企業価値と資本効率の向上に向けて、高度な開発技術や新規性のある事業への挑戦、業務品質の向上、人事制度における報酬・評価・教育の好循環実現、の3点に重点的に取り組み、事業を推進しております。家庭用ゲーム機向けの開発案件の進行で稼働率が高い中、引き続き複数のご依頼が寄せられており、開発人員の割り当てなどが難しく、新しく受注することに苦慮している状況です。収益を拡大できるこのチャンスを捉え、例年を超える水準で人財投資を実施しております。ベースアップにより平均昇給率を5.0%以上とし、また急激な物価上昇による生活への影響を軽減するための一時金を全従業員に支給いたしました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、ゲームソフト関連の開発を順調に進行できていることや、モバイルコンテンツ関連の運営業務も堅調であること、プロジェクトマネジメントの強化を進めてきたことでトラブルによるコスト超過を防止できていることなどから、前年同期比で増収増益となりました。上述の人財投資は一部当初の業績予想には見込んでおりませんでした。開発収益を高めることによってカバーしていくことを考えておりますため、通期業績予想は、2022年10月13日に公表いたしました予想を据え置きといたします。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

経営方針



ブランドマークのコンセプト

成長しつづける緑の大樹としっかりと大地に張った根をモチーフにデザインを展開。根っこでパートナー企業を支えながら、ともに成長していく方向性を表しています。視覚訴求の赤いラインは、「自制・節度を持って」という意味を併せ持ちます。

配当金について

企業体質の強化と新たなビジネス分野への積極的な事業展開に備えるために内部留保資金の充実を図りつつ、株主の皆様に対し安定的な配当を維持していくことを基本方針としております。

2023年8月期 配当金(1株)

中間配当金	期末配当金	年間配当金
12.5円	12.5円 予想	25.0円 予想

さらに美しく、 さらに遊びやすく

～トーセが目指す「進化」～



©2007,2008,2022 SQUARE ENIX CO.,LTD. All Rights Reserved.CHARACTER DESIGN: TETSUYA NOMURA

トーセの開発技術

Nintendo Switch™にて ハイクオリティなビジュアル表現を実現

据え置きでも携帯でも使えるなどの万能性から、多くのユーザーから支持を受けているNintendo Switchですが、処理性能では他のプラットフォームに劣ります。そのため、快適にプレイできるように、処理負荷を軽くすることが大きな課題でした。その制約の中でも他のプラットフォームと遜色がないビジュアルを目指すため、常に処理負荷計測を行いながらチューニングを重ね、様々な技術的工夫を凝らした結果、快適に動作する範囲内で最大限の機能を盛り込むことができました。例えば、ゲームの見せ場であるイベントシーンではキャラクターが引き立って魅力的に見えるよう、顔、髪の毛、シャドウの品質を重点的に上げるための、Nintendo Switch専用の仕組みを構築しています。



「クライシスコア-ファイナルファンタジー VII- リユニオン」(スクウェア・エニックス/2022年12月発売)を開発

本作は2007年に発売された『クライシスコア-FFVII-』の“リマスター版”です。リメイク作品のようにイチから作り直したものではありませんが、単なるHDリマスターに留まらない「進化」を遂げました。当初想定よりも多くの内容を、期間にして2～4ヶ月短縮し、完成させることができました。その背景には、当社がこれまで多くの移植タイトルを手掛け、Unreal Engine (Epic Gamesが提供する開発エンジン) を効果的に活用できるなどのノウハウを多岐にわたって積みあげてきたという強みがあります。当社はこれからもより良い製品とサービスを社会に提供し続けてまいります。

スクウェア・エニックス様から評価いただいた点



ハイクオリティな内容を想定よりも
短い期間で実現できたこと



快適なプレイを実現するオートセーブや
リトライ機能など、ユーザビリティを重視した
多くの提案を行ったこと



オートデバッグ(通しプレイのテストを
自動で行うシステム)を構築し取り入れた結果、
効率的かつ高い水準で品質管理ができたこと

市場での評価

発売初週に国内で15万本販売。
(出展：ファミ通)

Steamでの評価

非常に好評

週間3位
(初登場)
PS5

54,522本

週間4位
(初登場)
PS4

53,481本

週間5位
(初登場)
Switch

48,527本

Amazonでの評価

★★★★★
4.5以上

12/12～18の推定販売本数

業績ハイライト

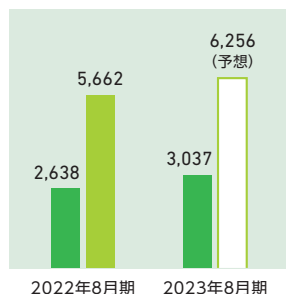
当第2四半期(累計)

家庭用ゲームソフトの開発依頼は旺盛で、対応のための体制を調整中。稼働率が高いことに加え、プロジェクトマネジメントの強化によりトラブルによる追加コストの発生なく、大幅増益。

	当第2四半期末績	前第2四半期末績
売上高	3,037百万円	2,638百万円
営業利益	258百万円	144百万円
経常利益	274百万円	132百万円
親会社株主に帰属する 四半期純利益	201百万円	66百万円

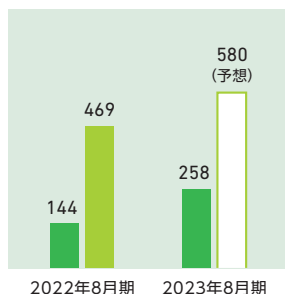
売上高

■第2四半期 ■通期 □通期予想 (百万円)



営業利益

■第2四半期 ■通期 □通期予想 (百万円)



2023年8月期通期見通し

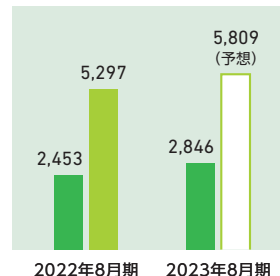
	通期見通し	前期実績
売上高	6,256百万円	5,662百万円
営業利益	580百万円	469百万円
経常利益	600百万円	505百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益	352百万円	310百万円

セグメント別の業績

デジタル エンタテインメント事業

売上高

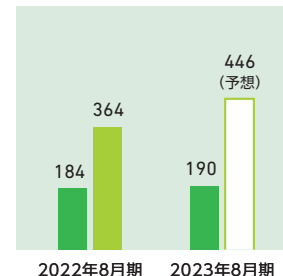
■第2四半期 ■通期 □通期予想 (百万円)



その他事業

売上高

■第2四半期 ■通期 □通期予想 (百万円)



デジタルエンタテインメント事業

マルチプラットフォームで展開する大型案件や、完成に近づいているNintendo Switch向けの案件、VRゲーム機向けの案件などに取り組み、稼働率高く、前年同期比増収。当初想定していた水準から大きな乖離等なく進捗している状況から、通期でも前期比増収増益を見込む。

その他事業

グループ会社のフォネックス・コミュニケーションズによる制作事業で売上の増加があったことから、前年同期比増収。家庭用カラオケ楽曲配信事業は巣ごもり需要の減退の中でも健闘し微減に留まる。SI事業は想定していた案件の一部受注が遅れるなど上期は足踏みとなったが、下期には改善を見込み、通期では前期比増収増益を見込む。

株主・投資家の皆様に当社のことをよりご理解いただくために、決算説明動画を配信しています。動画では、業績ハイライト、今後の取り組みや業績予想のポイントを中心に説明していますのでぜひご覧ください。



最新の決算説明動画は
こちらからご覧いただけます。



株式情報 (2023年2月28日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	31,000,000株
発行済株式総数	7,763,040株
株主数	5,640名

株主メモ

事業年度	毎年9月1日から翌年8月31日まで
定時株主総会	毎年11月下旬
配当の基準日	期末配当 毎年8月31日 中間配当 毎年2月末日
公告方法	電子公告とし、当社ホームページ (https://www.tose.co.jp/) に掲載いたします。 電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒540-8639 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00 (土日休日除く) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。